

(注) 3. 1号団体とは、生涯学習に関する事業を行う団体であり、2号団体は、それ以外の団体である。

表4-2 生涯学習センター本館 平成15年度年間稼働率

(単位：%)

月	講堂		第2研修室		研修室		和室		会議室		月計	
	主催事業	貸室	主催事業	貸室	主催事業	貸室	主催事業	貸室	主催事業	貸室	主催事業	貸室
4	11.5	15.4	0.0	17.3	8.3	15.7	3.8	15.4	15.4	25.0	7.7	18.0
5	5.6	24.1	18.5	13.0	16.7	24.4	18.5	16.7	16.7	31.5	14.8	23.4
6	14.0	32.0	16.0	12.0	12.7	36.7	8.0	16.0	18.0	24.0	12.3	29.8
7	7.4	31.5	7.4	13.0	4.9	47.5	0.0	14.8	27.8	40.7	7.2	36.3
8	7.4	38.9	18.5	5.6	3.7	38.0	0.0	14.8	14.8	27.8	6.5	31.3
9	20.0	28.0	22.0	10.0	2.7	38.7	12.0	18.0	16.0	38.0	9.8	32.0
10	11.1	42.6	18.5	16.7	8.6	46.0	11.1	31.5	11.1	51.9	9.7	42.4
11	42.3	38.5	38.5	9.6	16.0	46.5	1.9	19.2	5.8	48.1	17.5	38.7
12	10.4	18.8	8.3	12.5	3.1	22.9	4.2	16.7	12.5	29.2	6.3	22.4
1	14.6	27.1	8.3	10.4	4.5	35.1	4.2	4.2	8.3	37.5	6.8	28.9
2	22.0	22.0	28.0	14.0	14.3	38.7	4.0	20.0	22.0	36.0	16.3	32.3
3	0.0	25.0	7.7	9.6	3.8	32.7	0.0	19.2	9.6	42.3	4.1	30.5
年間	13.8	28.8	16.0	12.0	8.3	35.3	5.7	17.3	14.9	36.1	9.9	30.6

(注) 1. 研修室の稼働率は、第1研修室・第3研修室・第4研修室・第5研修室の平均である。

(注) 2. 第2研修室は、パソコンルームのため、その他の研修室とは別掲している。

(2)生涯学習センター分館 平成 15 年度年間利用者数

表 4-3 平成 15 年度 分館年間利用者数

区 分		人数
1 号 団 体	教育団体	9,269
	行政団体	2,127
	その他	48,611
	小計	60,007
その他の団体		55,556
合計		115,563

表 4-4 平成 15 年度 分館年間稼働率

(単位：%)

月	多目的ホ ール	大研修室	研修室 1・2	研修室 3・4	研修室 5・6・7	練習室 1・2	練習室 3	月計
4	33.7	39.4	51.9	37.0	48.1	28.3	46.4	40.7
5	25.9	46.3	58.8	39.8	48.1	35.7	53.4	44.0
6	27.0	47.0	58.0	46.5	48.1	42.0	60.3	47.0
7	43.5	46.3	58.8	43.5	48.1	36.1	59.3	47.9
8	49.1	30.6	50.9	45.4	48.1	37.0	58.7	45.7
9	48.0	53.0	63.0	61.5	48.1	50.6	60.3	54.9
10	64.8	56.5	66.7	59.3	48.1	56.5	66.7	59.8
11	58.7	45.2	54.8	52.9	48.1	36.7	64.6	51.6
12	50.0	31.3	56.3	44.3	48.1	43.2	48.2	45.9
1	42.7	30.2	53.1	40.1	48.1	34.8	59.5	44.1
2	48.0	44.0	60.5	49.0	48.1	47.7	61.7	51.3
3	50.9	27.8	51.4	34.7	48.1	38.5	49.7	43.0
年間	45.2	41.5	57.0	46.1	48.1	40.6	57.4	48.0

(3) センター主催講座（平成 15 年度）

表 4-5 平成 15 年度 センター主催講座

研修・講座名	館内回数	定員	参加者数	館外回数	参加者数	参加者総数
あきた県民カレッジ事業						
(中央キャンパス・主催講座)						
中央キャンパス開講式	1	100	293			293
あきた歴史学	12	1,200	698	2	120	818
あきた自然学	12	1,200	631	2	96	727
あすの秋田を考えるセミナー	12	1,200	329	2	66	395
中央キャンパス特別講座	2	200	74			
(中央キャンパス・マナビイスタッフアクション事業)						
マナビイ・スタッフ養成研修	5	360	115	10	143	258
マナビイ・スタッフレベルアップ研修	5	360	143			143
マナビイ・スタッフ自主企画講座	37	1,022	864	10	313	1,177
	10	地下展示ホール	146			146
アートデザイン旬間	16	1,116	643	5	259	1,067
	1	地下展示ホール	165			
(北キャンパス・主催講座)						
あきた現代学 北キャンパス講座				15	835	835
開講式					131	131
北キャンパス特別講座				1	65	65
(南キャンパス・主催講座)						
あきた現代学 南キャンパス講座				15	702	702
開講式					107	107
南キャンパス特別講座				1	44	44
(エルネット オープンカレッジ)						
エル・ネット オープンカレッジ	10	630	336			336
スキルアップのための生涯学習・社会教育事業						
PTA 指導者研修	1	100	189	3	846	1,035
社会教育関係職員研修						
初任者研修（入門基礎講座）	4	288	120			120
専門研修（実践力向上講座）	4	288	95			95
自作視聴覚教材交流発表会	1	70	50			50
(IT 講習推進事業)						

研修・講座名	館内回数	定員	参加者数	館外回数	参加者数	参加者総数
パソコン初級編	9	180	173			173
ワード・エクセル編	6	120	117			117
ホームページ作成編	6	120	93			93
アクティブパパ交流事業						
父親のワークショップ& ファミリーミーティング				4	246	246
全県アクティブパパ&ママ フォーラム	1	72	40			40
生涯学習ボランティア活動 総合推進事業						
ふるさとボランティア交流 会	1	72	60			60
ボランティアミーティン グ	1	72	55			55
展示ホール活用事業						2,401
研修・学習講座数合計	157			70		
参加人数合計			5,429			

(注) 集計方法は以下のとおりである。

1つの講座が2日にわたって行われる場合、2回（2講座）として集計した。

展示ホールでの開催は講座数に含めず、参加者のみ集計した。

現地学習の定員は不明のため、参加者数のみ集計した。

なお、定員数より参加者数が多い箇所（中央キャンパス開講式およびPTA指導者研修）がある。1つの机に2人掛けした場合は定員としているが、参加者数が多かったため、1つの机を3人掛けとしたことや追加で机を入れたことによるものである。

(4) 視聴覚機器・教材貸出サービスの状況

表 4-6 平成 15 年度 視聴覚機器・教材貸出サービスの状況

種 別	使用目的	使用目的		
		学校教育	社会教育	合 計
視聴覚機器	16mm 映写機	1	0	1
	8mm 映写機	0	0	0
	スライド映写機	0	1	1
	OHP	0	14	14
	ビデオプロジェクター	2	14	16
	実物投影機	1	13	14
	スクリーン	1	21	22
	ビデオデッキ	0	4	4
	ビデオカメラ	0	5	5
	ビデオ編集機	0	0	0
	テレビ	0	0	0
	ビデオ一体型テレビ	0	0	0
	CD・カセットテープレコーダー	0	0	0
	ワイヤレスアンプセット	0	3	3
	視聴覚機器計	5	75	80
視聴覚教材	16mm フィルム	6	5	11
	8mm フィルム	0	0	0
	スライドフィルム	0	0	0
	ビデオテープ	37	218	255
	カセットテープ	0	0	0
	視聴覚教材計	43	223	266
合 計		48	298	346

(注) 貸出件数は外部への貸出件数であり、施設利用者に対する貸出を含まない。

(5) 学習相談実施状況

表 4-7 平成 15 年度 学習相談実施状況

対 象			内 容	調 査 の 進 め 方	教 育 進 行 計 画 の 策 定	教 育 広 報 の 企 画	学 習 の 機 会	学 習 事 業 の 企 画	団 体 の 運 営	講 師 の 選 択	視 聴 覚 教 材 等 の 選 択	学 習 資 料 の 選 択	学 習 指 導 の あり 方	計	
国・県	公共機関	教育行政機関	電話	0	3	0	1	0	12	2	27	5	0	50	
			来談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		一般行政機関	電話	0	0	0	0	0	0	1	3	14	4	0	22
			来談	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		学校	電話	0	0	0	2	3	0	4	9	9	10	0	28
			来談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	団体	社会教育関係団体	電話	0	3	0	1	0	0	6	5	1	3	19	
			来談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		産業団体	電話	0	0	1	1	0	0	1	22	7	0	32	
			来談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
市町村	公共機関	公民館	電話	0	0	0	8	0	0	6	9	6	0	29	
			来談	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
		一般行政機関	電話	0	0	0	0	1	0	6	11	3	0	21	
			来談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		学校	電話	0	0	0	0	0	0	2	13	0	0	15	
			来談	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6	
	団体	社会教育団体	電話	0	0	5	10	2	0	0	7	1	2	27	
			来談	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	4	
		その他の団体	電話	0	4	0	5	7	8	0	5	0	5	34	
			来談	0	0	10	0	15	35	0	0	0	0	60	
民間企業			電話	0	0	0	0	0	0	15	0	0	15		
			来談	0	0	8	0	0	0	10	0	0	0	18	
個人			電話	5	0	2	34	0	10	42	12	13	7	125	
			来談	9	0	2	111	22	15	35	50	52	25	321	
計			電話	5	10	8	62	13	31	72	149	50	17	417	
			来談	9	0	20	111	38	52	45	60	52	28	415	
			計	14	10	28	173	51	83	117	209	102	45	832	

(6) 家庭教育相談

① スギの子電話相談受理数

表 4-8 平成 15 年度 スギの子電話相談受理件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相 談	18	11	15	10	8	13	11	8	8	2	15	16	135
面 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② E-MAIL 相談受理数

表 4-9 平成 15 年度 E-MAIL 相談受理数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件 数	1	2	0	2	1	0	3	1	1	0	0	2	13

V 少年自然の家

V-a 岩城少年自然の家

1 概要

(1) 設立目的

秋田県立少年自然の家設置条例第1条によれば、自然の中で集団宿泊訓練を行うことにより、心身ともに健全な少年を育成するため、設置されたものである。

(2) 業務内容

①概要

秋田県教育委員会行政組織規則第23条では、少年自然の家の所管業務は次のとおりとされている。

- ① 少年等の宿泊研修の実施に関すること。
- ② 少年等の宿泊研修の指導及び助言に関すること。
- ③ 少年等の宿泊研修の調査研究に関すること。
- ④ 少年自然の家の利用に関すること。

これらを踏まえ、岩城の海と山の豊かな自然と潤いのある環境のもとに、野外活動や集団宿泊生活等の体験を通して、人間性豊かで、心身ともに健全な少年の育成を図っている。

②所在地

秋田県由利郡岩城町赤平字長ヶ沢 260-8

③設立

昭和58年6月

④施設の概要

敷地面積 54,929 m²

建築構造 鉄筋コンクリート・一部木造、地上5階建、建築延べ面積 4,503.72 m²

宿泊定員 220人

テント収容 200 人

(3) 規模等

①人員

指導班を含む総務班以外 10 名、総務班 7 名、合計 17 名（平成 15 年 4 月 1 日現在）

②年間予算等

年間予算 110 百万円（人件費含む）

投下資本 12 億円（建物 12 億円）

2 業務現況

(1) 利用者数の推移

表5-1 利用者数の推移

（単位：人）

年度	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
利用者数	39,556	38,612	36,844	38,103	35,168

V-b 保呂羽山少年自然の家

1 概要

(1) 設立目的

「V-a 岩城少年自然の家（1）設立目的」参照。

(2) 業務内容

①概要

「V-a 岩城少年自然の家（2）業務内容 ①概要」参照。

②所在地

秋田県平鹿郡大森町八沢木字大木屋 73

③設立

昭和 53 年 4 月

④施設の概要

敷地面積 35,586 m²

建築構造 鉄筋コンクリート, 建築面積 3,531 m²

宿泊定員 200 人

テント収容 150 人

(3) 規模等

①人員

指導班を含む総務班以外 9 名、総務班 8 名、合計 17 名 (平成 15 年 4 月 1 日現在)

②年間予算等

年間予算 103 百万円 (人件費含む)

投下資本 4.7 億円 (建物 4.7 億円)

2 業務現況

(1) 利用者数の推移

表6-1 利用者数の推移

(単位：人)

年度	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
利用者数	31,282	31,942	32,041	32,091	30,370

V-c 大館少年自然の家

1 概要

(1) 設立目的

「V-a 岩城少年自然の家 (1) 設立目的」参照。

(2) 業務内容

①概要

「V-a 岩城少年自然の家（2）業務内容 ①概要」参照。

②所在地

秋田県大館市東字岩神沢 31

③設立

昭和 49 年 4 月

④施設の概要

敷地面積 146,585 m²

建物面積 3,280 m²

宿泊定員 196 人

テント収容 200 人

(3)規模等

①人員

指導班を含む総務班以外 10 名、総務班 7 名、合計 17 名（平成 15 年 4 月 1 日現在）

②年間予算等

年間予算 95 百万円（人件費含む）

投下資本 2.2 億円（建物 2.2 億円）

2 業務現況

(1)利用者数の推移

表7-1 利用者数の推移

（単位：人）

年度	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度
利用者数	30,389	31,622	30,825	30,593	30,014

第3 外部監査の結果

I 人事関係

1 退職時の昇給（農業科学館、生涯学習センター、少年自然の家）

平成14年度における各往査施設の退職者のうち、「初任給、昇格、昇給等の基準（人事委員会規則7—0）」（以下「昇格基準」という。）第42条の規定に基づき秋田県人事委員会委員長宛に特別昇給の承認申請が行われた人員は、3名であり（表1-1参照）、全員につき一律1号給の昇給が承認されている。これは県職員が退職する場合、次のように取り扱われていることによる。

表1-1 平成15年度に往査施設の定年退職者で特別昇給が承認された人数

往査対象施設	定年退職者 総数（人）	うち	
		1階級昇進（人）	2階級昇進（人）
	①	②	③
農業科学館	1		1
総合教育センター			
子ども博物館			
生涯学習センター	1		1
大館少年自然の家	1		1
保呂羽山少年自然の家			
岩城少年自然の家			
計	3		3

職員が退職する場合、定年退職者については、必要と認める場合人事委員会の承認を得て上位の号給に昇給させることができる（昇格基準第42条）旨の規定に基づき、全員1号給の特別昇給が行われている。

また、20年以上勤務した者については、勤務成績の特に良好な職員が20年以上勤務して退職する場合には直近上位の給料月額に昇給させることができる旨の規定（同基準第38条第1項第5号）に基づき全員1号給の特別昇給が行われている。この取扱いを整理すると表1-2のようである。

この結果、20年以上勤務した定年退職者については、あわせて2号給の特別昇給がなされ得ることとなる。